

げいじ清流米ご活用の皆様へ

まだまだ朝方は寒いけれども日中は暑く、昨日の最高気温は31℃です。田植え中は水面からの照り返しもあり、この時期は日焼けが余計進みます。

お米の作業はというと4月24日に代掻き、4月28日に田植えがスタートし、日によって作業を切り替えつつ現在も進行中ですが、そろそろ終盤に差し掛かっています。全て終わるのは22日頃になりそうです。



水稻直播 今年の一部の田んぼで最新技術を利用した「水稻直播」にチャレンジです。種籾を蒔く方法として、代掻き時に種籾を蒔く「かん湛!」、コーティング処理した種籾をドローンで散布する「RISOCARE(リゾケア)」のデモの機会を頂きました。前者は4月28日に実施済み、後者は5月18日を予定しています。

「かん湛!」では、現在利用しているトラクターの代掻き用機械に種籾の散布機をとりつけるだけで直播ができ、田植機を必要としません。また、直播のメリット「重い苗箱を田植機に補給する作業(苗続け)が必要ない」、「移植苗を使う通常の田植えと時期をずらせる」は作業の省力化、繁忙期の負荷分散に役立ちます。鳥による食害などのリスクは増えるものの、無事に収穫までこぎ着けられれば、非常に有用な技術だと感じました。



田植機の購入費、作業にかかる人件費、育苗に必要なハウスへの設備投資など様々な経費を削減しつつも、お米の品質は保ち、皆様に美味しいお米を届けられるよう、田舎モノも最新技術を取り入れながら頑張っていきたいと思えます。

6月の発送日は16日です(毎月第三金曜日)



しどけ は山菜の王様とも呼ばれています。その葉の形からつけられた正式名称はモミジガサですが、東北ではしどけと呼ぶのが一般的です。

5月中旬から下旬にかけて収穫でき、我が家でも蔵の裏に自生しているものを毎年収穫しています。天ぷら、おひたしなどにすると美味です。

湿った山地の林、沢などで見かけますが、間違えて猛毒のトリカブトを採取してしまうケースもあるようで、野生のものを自分でとりにいくのは怖いと思い、こちらに引っ越してきて3年目ですが、しどけはまだ取りにいけていません(笑)

(記：佐藤翔)

直売所

旬の逸品でご好評頂きました品々です。ご希望の場合はご用命下さい。

えごま油(焙煎) 2,300円/140g (税込)

えごま油(生) 2,600円/140g (税込)

※通常よりも200円割引となっています。

ご注文方法： 郵便振替用紙通信欄に数量、お届け日を明記の上ご注文下さい。下記フリーダイヤル、FAX、Eメールでもお受け致します。 ※お米と一緒にのお届けにしますと片隅に入れられる分は送料が掛かりませんのでご利用下さい。

お問い合わせ先

〒029-0301 岩手県一関市東山町田河津字田の萱 58

フリーダイヤル0120-81-4153

FAX 0191-47-2769

Eメール okome@81-4153.com

合同会社 田舎モノ 代表社員 佐藤 想 司

※日中は農作業のため留守電が対応します。ご用件をお話頂き、不明な場合はこちらよりご連絡いたします。

